

# 令和5年度 第1学年 人権教育年間指導計画

東京都八丈島八丈町立富士中学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な行事等	始業式、入学式 保護者会、家庭訪問	三校交流会、体験学習 生徒総会、 セーフティ教室	生徒会週間 期末考査	三者面談、終業式 夏休みの計画		始業式、役員選挙 運動会、校庭整備 陸上記録会	中間考査	合唱コンクール 東京都教育の日 期末考査	三者面談 終業式	始業式	新入生 授業・部活動体験	三年生を送る会 展示会 保護者会 卒業式、修了式
各教科	(社会-地理) 「世界の主な国・国境」 現在の世界の姿を見る。 (音楽)(美術) 「豊かな情操」(通年) (体育) 公正で安全に活動できる態度の育成。(通年) (家庭) 「家族・家庭と子どもの成長、家族との生活をデザインしよう」 家族との生活の過ごし方を考え、よりよい生活を考える。(子供) (英語) 「コミュニケーションを図ろうとする態度と能力の育成」 「ALTによる授業」 英語への関心を深め、外国人と接する楽しさを学ぶ。(通年)	(国語) 「友達をみんなに紹介しよう」 相手を尊重し、言葉を選ぶ。 (英語) 英語の挨拶の仕方を学び、挨拶を通して他者の理解を深める。	(国語) 「ちょっと立ち止まって」 いろいろな物の見方を知り、生き方に活かす。 (社会-地理) 「アメリカの独立・フランス革命」 人権思想の広がりによる人々が求めた自由と平等を学ぶ。 (保健) 「性機能の成熟」 男女の成長の違いを理解し、相手を尊重する。(女性) (英語) 英語の挨拶の仕方を学び、挨拶を通して他者の理解を深める。	(社会-地理) 「アフリカ、植民地支配の歴史」 差別や厳しい身分制度が人々に与えた影響を通して差別について考えさせる。 (英語) 自己を適切に表現し、他の人を理解する態度を養う。		(国語) 「大人になれなかった弟たち」 戦争という悲惨な状況を知り、その時代の人々の生き方を学ぶ。 (社会-地理) 「オーストラリア、移民と多文化社会」 民族間の不幸な歴史を知り、偏見・差別の問題を通して人権課題を自らのものとして考える力を養う。 (英語) 「性はどう向き合うか」 男女の考え方の違いを理解する。(女性) (家庭) 「家庭生活と消費」 消費と環境の観点から、生活を見直し、消費者としての自覚を高める。 (英語) 相手の自己紹介を聞き、理解をする。 (体育) 「自己の役割を把握し、チームに貢献する姿勢を育成する。」	(国語) 「今に生きる言葉」 昔の人の考えに触れ現代に生かす。 (社会-地理) 「オーストラリア、移民と多文化社会」 民族間の不幸な歴史を知り、偏見・差別の問題を通して人権課題を自らのものとして考える力を養う。 (英語) 英語学習を通じて、自国や外国の文化を理解する。	(国語) 「おいしい読書」 相手を意識して話したり聞いたりする。 (社会-歴史) 「宗教とのかかわり」 仏教の取り入れられた理由その影響を学ぶ。 (音楽) 「合唱コンクール」 集団として一人一人の存在の大事さを知り、お互いを高め合う態度を養う。 (英語) 英語学習を通じて、自国や外国の文化を理解する。	(社会-歴史) 「権力を握った貴族」 摂政政治により社会の変化を学ぶ。 (保健) 「人とのかかわり」 人は共に生きることを理解し、自分と他の人との関わり方を考える。 (英語) 他の国の人との交流を通じ、考え方などを知る。(外国人)	(社会-歴史) 「武士のはじまり」 身分制度や女性の地位などからこの時代の人権を考える。(女性) (社会-歴史) 「民衆による自力経済・全国に広がる下克上」 主従関係の変化による社会の変化を学ぶ。 (保健) 「自分らしさ」 自分の個性を見つめ、さらに自己を高める。 (技術) 「情報モラルを身に付けて情報を安全に利用しよう」 情報モラル、個人情報の扱いを学ぶ。 (英語) 英語学習を通じて、自国や外国の文化を理解する。	(社会-歴史) 「庶民生活の大きな変化」 室町時代の庶民の生活から人権を考える。 (家庭) 「環境に配慮した生活・衣生活をデザインしよう」 衣服の機能や動きを理解し、それぞれの人にあった衣生活を考える。	(国語) 「木は旅が好き」 自分の物の見方や考えを広くする。 (社会-歴史) 「戦乱から全国統一」 秀吉の政治、刀狩りや朝鮮侵略から人権を考える。 (理科) 「大地の変化」 地震による災害を学び、人名尊重の精神を育む。 (音楽) 「音楽の持つ力」 人間が生きていく上で必要な音楽の力を感じ取り、積極的に親しむ力を養う。 (英語) 国境のない世界、母なる地球と兄弟としての人間を意識して平和や環境について考える。
道徳	〔希望と勇気、克己と強い意志〕 目標に向かって、希望と勇気をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	(生命の尊さ) 生命のかけがえのなさ、尊さを理解し、自他の生命を大切にしようとする態度を育てる。 (向上心、個性の伸長) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	〔遵法精神、公德心〕 きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくらうとする実践意欲を育てる。 (社会参画、公共の精神) 社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	(友情、信頼) 異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重し、接していく態度を育てる。		〔よりよい学校生活、集団生活の充実〕 学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする態度を育てる。 (公正、公平、社会正義) 話し合いをとおして公平とは何かを考え、大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。	(国際理解、国際貢献) 日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、他の国々の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする実践意欲を高める。 (社会参画、公共の精神) 公德心及び社会連帯の自覚を高め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	(家族愛、家庭生活の充実) 父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員として協力し合って生活しようとする実践意欲を高める。	〔我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度〕 日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	(自主、自律、自由と責任) 自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。 (相互理解、寛容) 色々なものの見方や考え方がすることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。	(希望と勇気、克己と強い意志) 希望と勇気を持ち続け、困難や失敗があっても決して諦めないで、その原因を振り返り、より高い目標の実現に向かってやり抜く強い態度を養う。	(よりよく生きる喜び) 人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。
特別活動	(学級活動)係決め、話し合い活動、班決め、諸活動等を通して、互いを理解し合い、尊重し合い、差別・偏見・いじめのないクラスを目指す。 (行事・他)各行事の特性に合わせ、自己の役割を見いだし、他を認め互いに励まし、協力できる態度を育成し、心身の成長を促す。											
	(中学校生活の基盤) 集団の一員として協力し合い、より良い校風を作る。	(生徒会週間) 集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てる。	(1学期の総括) 今学期を振り返り、自分を見つめ、自己を高める。		(学年・学級の団結) 運動会を通じ、縦割り集団での役割を考え、自己に応じた適切な場で力を発揮するとともに他を認め、共に頑張る気持ちと励ます心の育成を図る。(生徒会役員選挙) 選挙活動を通じ責任のある行動をとる。	(後期委員会の取組) 学校で生活する人々のことを考え、学校生活の向上を図る。	(合唱コンクールの取組) 自己の役割を理解し、学級への協力をする。	(2学期の総括) 今学期を振り返り、自己を高める。	(新年への抱負) 新たな自分の創造。(生徒会週間) 集団の一員としての自覚を深め協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てる。	(進路について) 卒業後の自分を考える。(展示会の取組) 自分を表現する。	(1年間の総括) 自己反省と進級への抱負。	
総合的な学習の時間	(地域清掃) ボランティア清掃活動を通して協力する大切さ・喜び、地域に貢献する心を育てる。	(体験学習) 学んだことをまとめ自分たちの生活している地域について深める。	(人権作文) 人権問題などを題材に作文を書き、人権について考える。	(進路学習) 身近な人の職業を調べ、社会の仕組みを考える。また、様々な人に支えられていることを知る。	(職業調べ) 世の中には様々な職業があり、関わり合いながら成り立っていることを理解する。		(小学生への読み聞かせ・異年齢の理解) 本の内容をどの様にすれば上手く異年齢の小学生に伝わるかを考える。	〔自分史新聞作り〕 自分の成長をふり振り返り自己理解を深めるとともに自他の良いところを探し合い、お互いを認め合う。				
その他	(セーフティ教室) 「薬物乱用防止教育」 乱用薬物の依存性等、正しい知識を学び、自他の生命を尊重する態度を養う。 登下校の安全(交通安全)	(セーフティ教室) 「携帯電話・ネット」 携帯電話やネットに関する正しい知識を学び、自他の生命を尊重する態度を養う。							(保健指導-講話) 「生命誕生」 生まれてくる生命の尊さや思春期の心身について正しい知識を学ばせ、自他の生命を尊重する態度を育む。(女性・子供)			

# 令和5年度 第2学年 人権教育年間指導計画

東京都八丈島八丈町立富士中学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な行事等	始業式、入学式 保護者会、家庭訪問	三校交流会 生徒総会 セーフティ教室 体験学習	生徒会週間 職場体験 期末考査	三者面談、終業式 夏休みの計画		始業式、役員選挙 運動会、校庭整備 陸上記録会	中間考査	合唱コンクール 東京都教育の日 期末考査	三者面談 終業式	始業式	新入生授業・部活動体 験	3年生を送る会 展示会 保護者会 卒業式、修了式
各教科	(国語) 「アイスプラネット」 登場人物の生き方や考え 方を理解する。 (社会-地理) 「日本の範囲」 固有の領土である北方領 土と竹島の問題を考える。 (音楽)(美術) 「豊かな情操」(通年) (体育) 公正で安全に活動できる 態度の育成。〔通年〕 (英語) 盲導犬の役割とその働 きを理解し、目の障害 のある方への理解を深 める。 「ALTによる授業」 英語への関心を深め、 外国人と接する楽しさ を学ぶ。(通年)	(技術) 「栽培」 生物を育成する技術を 学び、自分たちとの関 わりを考える。 (家庭) 「住まいの働き・住生活 をデザインしよう」 住空間の役割を生かし、 家族の構成や年齢に応じ た住環境を整える。 (英語) 英語学習を通じて、 自国や外国の文化を理 解する。	(国語) 「印象に残る説明を しよう」 自己理解をし、相手 の状態を考え、その 場に応じた言葉で伝 える方法を学ぶ。 (社会-地理) 「世界の人口分布・ 日本の人口の変化、 少子高齢化社会」 年齢構成の変化によ る社会の問題、日本 と世界の人口問題に ついて考える。	(国語) 「メディアと上手につき あうために」 メディアの便利さと使い 方次第での危険性を理解 する。 (社会-地理) 「人口集中と都市問題」 都市部への人口集中によ る問題を考える。 (理科) 「生命を維持するはたら き」 生命尊重の考えを育む。		(国語) 「字のない葉書」 家族の絆や人間関係に ついて考える。 (社会-地理) 「沖縄の暮らし」 沖縄の文化・歴史を学 び他の国との関係、人 権を考える。 (英語) ホームステイを経験す る中で習慣の違いを理 解し偏見のない態度を 養う。 (体育) 「自己の役割を把握し、 チームに貢献する姿勢 を育成する。」	(国語) 「敬語一手紙を書く」 相手の立場を尊重す る。 (英語) 日本で暮らす外国人 の方々の直面する様々 な問題について考え、 日本と外国の違い国際 理解に努める。(外国 人)	(社会-歴史) 「元禄文化」 綱吉の政治(生類哀 れみの玲)の影響を 考える。 (社会-歴史) 「武士の世界の終わり ・明治維新」 封建制度の終わりによ る人々の生活の変 化を理解し、人権に ついて考える。  (音楽) 「合唱コンクール」 集団としての団結を 高め一人一人の存在 の大事さを知り、お 互いを高め合う態度 を養う。 (家庭) 「地域の食材と食文化 ・食生活をデザインし よう」 食事の果たす役割を 理解し豊かな食生活 を考える。	(社会-歴史) 「百姓一揆」 差別や厳しい身 分 制度が人々に 与え た影響を通して 差別について考 えさせる。 (社会-歴史) 「大日本帝国憲法」 近代国家へと生 まれ変わった日本 の姿から、人権に 対する考えの変化 を憲法を通じて学ぶ。 (英語) 他の国の人との交 流を通し、考え方 などを知る。 沖縄出身の盲目の テノール歌手の 人生を知り、障害 者を理解し、人権 について考える。 (障害者)	(国語) 「走れメロス」 相手を信じ、人と人 との繋がり大切さ を学ぶ。 (社会-歴史) 「琉球から沖縄・北海 道アイヌ・自由民権 運動」 民権運動と民衆の行 動を通して、民主主義 や権利を求めた人々の 姿を知り、人権の大切 さを知る。 (家庭) 「私たちの成長と家族」 幼児期の心の成長・ 発達的重要性に関心 を持たせ、人として の生き方を理解させ、 思いやりの心を育て る。(子供)	(社会-歴史) 「朝鮮支配・日本の植 民地支配」 大戦中の様々な事件 を通して、戦争が招 く悲惨さを知り、人 権の大切さを学ばせ る。 (保健) 「救命講習」 心肺停止の人に対し 適切な行動をとる方 法を学び、自他の生 命を尊重する態度を 育てる。  (理科) 「気象の仕組みと天気 の変化」 気象変化による災害に ついて学び、人命尊重 の精神を養う。 (音楽) 「音楽の持つ力」 人間が生きる上で必要 な音楽の力を感じ取り、 積極的に親しむ力を養 う。	
道徳	(よりよく生きる喜び) 自らの弱さを自覚し、そ れを克服しようとする強 さを持ち、人間として気高 く生きようとする態度を 育む。 (礼儀) 心と形が一つになった礼 儀や作法の意義に気づき、 相手を尊重する心を込め て、形に表していること を養う。	(自主、自律、自由と責任) 自主的に考え、判断し、 誠実に実行していること を判断力を育成する。 (公正、公平、社会正義) 正義と公正さを重んじ、誰 に対しても公平に接し、差 別や偏見のない社会の実 現に努める心情を育む。	(遵法精神、公德心) 互いに住みよい社会 を目指す精神の大切 さを理解し、調和と規 律を保つための法や きまりを進んで守る うとする態度を育て る。	〔郷土の伝統と文化の尊 重、郷土を愛する態度〕 郷土の伝統と文化を大切 にし、地域社会の一員とし ての自覚をもって、進んで 郷土の発展に努めようと する実践意欲や態度を育 てる。		〔自主、自律、自由と責 任〕 誠実に行動することの大 切さを理解し、自主的に 行動しその結果に責任を もとうとする態度を育て る。 (向上心、個性の伸長) 人それぞれ必ずその人固 有のよさがあり、その発 見と自己受容・自己理解 に努め、自分らしさを発 揮できる生き方を求める	(生命の尊さ) かけがえない命を与 えられていることに気 付いて感謝し、自他の 生命を尊重しようとし る実践意欲を培う。 (社会参画、公共の精 神) 社会参画の意識を高め 、「公共の精神」をもっ てよりよい社会の実現の ために貢献しようとし る態度を育む。	(思いやり、感謝) 人間は多くの人々の善 意や思いやりによって 支えられ、守られている ことに気づき、感謝する 態度を育てる。 (よりよい学校生活、集 団生活の充実) 集団で協力し合う大切 さに気づき、狭い仲間意 識を超えよりよい校風 をつくらうとする意欲 を育てる。	(公正、公平、社 会正義) 偏見を正し正義を 貫こうと決意す る主人公の姿に 共感することを とおして、正義を 重んじ、偏見や差 別をなくしてい こうとする態度 を育む。	(相互理解、寛容) 人にはさまざまな考 え方があることを理解 し、自分の考えを伝え つつ、わかり合い、他 に学ぼうとする謙虚な 態度を育てる。	(国際理解、国際貢献) それぞれの国の伝統と 文化に各国民が誇りを もっていることを理解 し、その上で日本人と して国際協力を積極的 に行おうとする態度を 培う。	(我が国の伝統と文化の 尊重、国を愛する態度) 我が国の優れた伝統と 文化についての理解を深 め、そこに込められた「 日本人の心」に気づき、 大切にしようとする心情 を育てる。
特別活動	(学級活動)係決め、話し合い活動、班決め、諸活動等を通して、互いを理解し合い、尊重し合い、差別・偏見・いじめのないクラスを目指す。 (行事・他)各行事の特性に合わせ、自己の役割を見だし、他を認め互いに励まし、協力できる態度を育成し、心身の成長を促す。											
	(学級作り) 学級の一員として協力 し合い、同じクラスの 友人を増やす。	(生徒会週間) 集団の一員としての 自覚を深め協力して よりよい学校生活を 築こうとする態度を 育てる。	(1学期の総括) 今学期を振り返り、自 分を見つめ、自己を高 める。	(運動会の取組) 縦割り集団での役割を 考え、自己に応じた適 切な場で力を発揮する とともに、他を認め共 に頑張る気持ちと励ま し合える心の育成を図 る。 (生徒会選挙) 選挙を通し責任のある 行動をとる。	(後期委員会の取組) 学校で生活する人々 のことを考え、学校生 活の向上を図る。	(合唱コンクールの取 組) 自己の役割を理解し、 学級へ協力する。	(2学期の総括) 今学期を振り返 り、自己を高 める。	(新年への抱負) 新たな自分の創造。 (生徒会週間) 集団の一員としての 自覚を深め協力して よりよい学校生活を 築こうとする態度を 育てる。	(進路について) 卒業後の自分を考え る。 (修学旅行の取組) 協力の心、日本の文 化を知る。 (展示会の取組) 自分を表現する。	(1年間の総括) 自己反省と進級への抱 負。 (3年生にむけて) 最上学年としての在り 方を考える。		
総合的な 学習の時間	(職業体験学習) 世の中には様々な職業 があり、関わり合いな がら成り立っているこ とを理解する。	(職業体験学習) ・働くことの意義を知 り人と人とのつながり の大切さを考えさせる。 ・体験事業所への対応 の仕方、礼儀、職業内 容を学習する。	(職業体験学習) 事業所での体験を行 う。学んだことをま とめ、社会には様 々な人がおり、支 え合 っ て社会を形 成して いることを 理解する。	(人権作文) 人権問題などを題材に 作文を書き、人権につ いて考える。 (職業体験学習) 体験のまとめを行い、 発表体験することでコ ミュニケーション能力 を高める。		(体験学習) 八丈島の自然と文化を 学び、人々の生活を考 える。	(体験学習) 体験学習での体験を 通して、調べ学習を 行い、まとめる。	(体験学習) 体験学習で学んだこと を新聞形式にまとめ、八 丈島の歴史、伝統文化に ついて考えを深める。	(修学旅行) グループ学習・活動を通 して、他をより深く理 解し、 互いの意見を尊重し、 協力する態度を養う。			
その他	登下校の安全(交通安全)	(セーフティ教室) 「携帯電話・ネット」 携帯電話やネットに関 する正しい知識を学び、 自他の生命を尊重する 態度を養う。				(防災訓練) 自分達の住む町の防災 と災害の際の人々の役 割を学び、自分と他の人 の命の大切さを考える。				(保健指導-講話) 「生命誕生」 生まれてくる生命の 尊さについて正しい 知識を学ばせ、自他 の生命を尊重する態 度を育てる。(女性・ 子供)		

# 令和5年度 第3学年 人権教育年間指導計画

東京都八丈島八丈町立富士中学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
主な行事等	始業式、入学式 修学旅行	三校交流会 生徒総会 セーフティ教室	生徒会週間 期末考査	三者面談、終業式 夏休みの計画		始業式、役員選挙 運動会、校庭整備 陸上記録会	中間考査 職業講話	合唱コンクール 東京都教育の日 期末考査 福祉体験学習	三者面談 終業式	始業式	都立・私立入試 新入生授業・部活動 体験	3年生を送る会 展示会、保護者会 卒業式	
各教科	(国語)「握手」 登場人物の生き方や考えから人間社会に対する自分の考えをもつ。 (社会一歴史) 「軍国主義と日本のゆくえ」 戦前の人権抑圧の実態を学ぶ。 (社会一公民) 「少子高齢化・情報化社会」 少子高齢化による問題、個人情報の保護、情報モラルを学ぶ。(高齢者)(高齢者・子供) (音楽)(美術) 「豊かな情操」(通年) (家庭) 「幼児の生活と遊び・幼児との生活をデザインしよう」幼児期の心の成長・発達の重要さに関心をもち、人としての生き方を理解させ、思いやりの心を育てる。(通年・子供) (体育) 「公正で安全に活動できる態度の育成。」(通年) (英語) 手話の役割、その歴史について知り、共生社会の在り方について考える。 「A L Tによる授業」 英語への関心を深め、外国人と接する楽しさを学ぶ。(通年・外国人)	(国語) 「説得力のある考えを述べよう」 他の人の意見を尊重する態度を養い、自分の物の見方や考え方に反映させる。 (理科) 「生命と細胞」 生命を尊重する態度を養う。 (社会一歴史) 「植民地支配と抵抗」 戦時中の生活・敗戦 植民地支配の人権侵害の状況を知り、人権の回復への過程を学ぶ。 (社会一公民) 「宗教・伝統文化」 宗教や文化の違いによる生活の違いを学ぶ。 (技術)「栽培」 活動を通し、植物の成長・命の大切さを知る。	(国語) 「自分の魅力を伝えよう」 「言葉を使おう」 自己理解をし、相手の状態を考え、その場に応じた言葉で伝える方法を学ぶ。 (社会一歴史) 「日本の独立と安全保障・文化の多様化」 戦後の人権回復への過程を学ぶ。 (社会一公民) 「変わりゆく家族・地域社会」 社会変化に伴う家族の在り方を学び人権を考える。 (英語) アフリカの国に目を向けさせ、海外の子供たちの日本とは大きく異なる生活について考えさせる。(外国人・子供)	(社会一歴史) 「日本の役割」 日本と世界の関わりを通し、世界の人々との関係を考える。 (社会一公民) 「対立と合意」 意見が対立した時、解決の判断・基準となる「公正と効率」とはどのような考えかを理解する。 (理科) 「生命の連続性」 生命尊重の考えを養う。 (英語) 戦争の引き起こす悲惨さを知り、平和について考える。			(国語) 「挨拶」 広島原爆の悲惨さを訴えた童話を読み、生命の尊さ、平和の大切さについて考えさせる。 「故郷」 人間と社会との関わりについて考え、自分の意見をもつ。 (社会一公民) 「民主主義・日本国憲法・地方自治と民主政治」 基本的な人権の学習を通して、人権尊重の意識を高める。 (理科) 「自然界のつり合い」 人と自然界の関係を学ぶ。 (保健) 「喫煙と健康」 飲酒による健康や社会、他の人への影響を理解する。 (体育) 「自己の役割を把握し、チームに貢献する姿勢を育成する。」	(社会一公民) 「選挙制度・人権を守る裁判」 民権運動と民衆の行動を通して、民主主義や権利を求めた人々の姿を知り、人権の大切さを知る。 (保健) 「飲酒と健康」 飲酒による健康や社会、他の人への影響を理解する。	(社会一公民) 「労働問題・職場環境」 労働者の権利、労働条件から人権を考える。 (音楽) 「合唱コンクール」 集団としての団結を高め、一人一人の存在の大事さを知り、お互いを高め合う態度を養う。 (保健) 「薬物乱用と健康」 薬物の健康への影響を理解し、薬物の無い社会を考える。 (英語) 大リーグにおいて、人種差別による偏見と戦った主人公を知り、人権について考えさせる。	(社会一公民) 「社会保障」 社会保障制度は、私たちの生活をどのように支えているかを考える。 (英語) 他国の人との交流を通し、考え方を学ぶ。 (外国人)	(社会一公民) 「戦争の被害と人権」 大戦中の様々な事件を通して、戦争が招く悲惨さを知り、人権の大切さを学ばせる。 (理科) 「自然環境と人間のかかわり」 自然のもたらす恵みと災害などを多面的に捉え、自然と人間の関わり方を考える。 (保健) 「感染症とその予防」 感染症について正しく理解し差別や偏見の無い生活を考える。	(国語) 「温かいスープ」 国際社会に生きるためには何が必要か考える。 (社会一公民) 「南北問題」 民族間の不幸な歴史を知り、偏見・差別の問題を通して人権課題を自らのものとして考える力を養う。 (英語) 極限の地に生き自然と共存する人の生活を理解する。 (保健) 「性感染症の予防／エイズ」 性感染症やエイズについて正しく理解し差別や偏見の無い生活を考える。	(国語) 「私を束ねないで」 女性の生き方を考える。(女性) (音楽) 「音楽の持つ力」 人間が生きていく上で必要な音楽の力を感じ取り、積極的に親しむ力を養う。 (保健) 「ともに健康に生きる社会」 人々が共に健康で快適に生活できる世界について考える。
道徳 生命の尊重 人格の尊重 人権の尊重 人間愛	(希望と勇気、克己と強い意志) より高い目標を設定し、その実現のために努力や希望・勇気の必要性を理解するとともに、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする実践意欲を高める。 (よりよく生きる喜び) 内なる弱さと向き合い、それを克服することで生きることの喜びを見出そうとする実践意欲を育てる。	(礼儀) 礼儀は形と心が溶け合ったものであることを理解し、相手に対して敬愛する気持ちを自然と態度で示そうとする実践意欲を育てる。	(社会参画、公共の精神) 自分たちが生活する社会に自ら進んで参画し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	(家族愛、家庭生活の充実) 一冊のノートに書かれた祖母の苦悩や不安、家族への思いに気付く姿を通して、祖父母への敬愛を深め、家族の一員として慈しむ心情を養う。		[公正、公平、社会正義] いじめの非情さへの理解を深め、差別や偏見を見抜き、人間として許されないことを許さない態度を育てる。	(相互理解、寛容) 人間関係を築き相互理解を深めるために、自分の思いを適切に相手に伝えることについて考え、相手の思いを素直に取り入れる寛容の心を養う。	(集団生活の向上) 自覚と節度ある生活態度、他者への配慮、思いやりの心を培う。 (友情、信頼) 友情の尊さを理解し、友達をよき理解者として心から信頼して、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする態度を育てる。	(思いやり、感謝) 家族などの支えや多くの人々の善意により、日々の生活や自分があることに感謝し、進んで周囲に応えようとする態度を育てる。	(遵法精神、公德心) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守ることにより、規律ある社会の実現に努めようとする態度を育成する。	[よりよく生きる喜び] さまざまな環境の中で人間としてよりよく生きようとすることの大切さを学び、自分の生き方についての考えを深める。	[生命の尊さ] 命の重さを、その連続性・有限性なども含めて理解するとともに、かけがえのない自他の生命を尊重しようとする意欲を高める。	
特別活動	(学級活動)係決め、話し合い活動、班決め、諸活動等を通して、互いを理解し合い、尊重し合い、差別・偏見・いじめのないクラスを目指す。 (行事・他)各行事の特性に合わせ、自己の役割を見だし、他を認め互いに励まし、協力できる態度を育成し、心身の成長を促す。												
	(最上級生としての心構え) 学校の活動の中心となる最上級生としての自覚をもち、他者との協力して物事に取り組む姿勢を養う。	(生徒会週間) 集団の一員としての自覚を深め協力してより良い学校生活を築こうとする態度を育てる。 (進路学習一自分の適性)自分の適正を知り、自己理解を深め、自分の進路について考えを深める。	(人権作文) 人権問題など題材に作文を書き、人権について考える。 (進路学習一進学と就職) 進学や就職の意味を考え、自分の進路について考えを深める。他の人の意見を尊重する態度を養う。	(自立支援所で のボランティア) 社会には様々な人がおり、支え合って社会を形成していることを理解する。 (障害者)	(後期委員会の取組)学 校で生活する人々のことを考え、学校生活の向上を図る。 (運動会の取組) 縦割り集団での役割を考え、自己に応じた適切な場で力を発揮し他を認め、共に励まし合う心の育成を図る。	(進路学習一進学の 選択) 自らの進路を絞り込む中で、周囲の人の意見や思いを汲みつつ、自分の意志を尊重する態度を養う。	(上級学校訪問) 自分の能力や適正を生かす進路学習の中で、友人の進路についても尊重する態度を養う。 (合唱コンクールの取組) 自己の役割を理解し学級へ協力する。	自己PR(自分の 特性を知る) 自己の特性を知り自分を表現する。また、他のPRを聞き、他の人を理解する。	(進路学習一面接練習) 自分の良い所などを表現する。 (生徒会週間) 集団の一員としての自覚を深め協力してより良い学校生活を築こうとする態度を育てる。	(進路学習 一受験にむけて) 自己の適切な進路を選択し努力をする姿勢を養う。また、他の人の進路を理解し共に励みながら試験に臨む態度を育てる。	(進路学習会) 社会人の方の生き方を学び、尊重する態度を養い、自己の進路選択に生かす。 (卒業式の取組) 自分は多くの人に支えられていることを認識し、感謝の気持ちをもつ。		
総合的な 学習の時間	(修学旅行) 「平和学習」「日本の伝統文化学習」 グループ学習・活動を通して、他をより深く理解し、互いの意見を尊重し、協力する態度を養う。	(生き方学習) 「上級学校調べ」 自分の能力や適正を生かす進路学習の中で、友人の進路についても尊重する態度を養う。	(生き方学習) 「上級学校調べ」 自分の能力や適正を生かす進路学習の中で、友人の進路についても尊重する態度を養う。	(福祉学習) 身近でできるボランティア活動を通して、奉仕の心を育成する。	(生き方学習) 「進路学習」 進路を決定の中で周囲の人の意見や思いを汲みつつ、自分の意志を尊重する態度を養う。	(福祉学習) 「社会福祉について」 福祉体験を通し 社会には様々な人がおり、支え合って社会を形成していることを理解する。	(共に生きる) 「テーマ別学習」 3年間の生活の取組を振り返り、互いの成果や頑張り認め合い尊重する精神を養う。						
その他	登下校の安全(交通安全)	(セーフティ教室) 「携帯電話・ネット」 携帯電話やネットに関する正しい知識を学び、自他の生命を尊重する態度を養			(防災訓練) 自分達の住む町の防災と災害の際の人々の役割を学び、自分と他の人の命の大切さを考える。				(保健指導一講話) 「生命誕生」 生まれてくる生命の尊さについて正しい知識を学ばせ、自他の生命を尊重する態度を育てる。(女性・子供)				